

『老人クラブ女性部が雑巾を贈る』 そうきん

町老人クラブ連合会女性部が、奉仕活動の実践の一環として取り組んでいる『1人1枚雑巾運動』で、今年集まった雑巾682枚を1月23日(火)、町内の小中学校や福祉施設など14か所に配布しました。

女性部の時見フミさん(中村三)は「子どもさんの喜ぶ顔を思い浮かべながら一針一針縫いました。」また、子ども達は「いただいた雑巾で学校をきれいにしていきたいです。ありがとうございました。」と感謝の言葉を述べました。

この活動は、約30年続いており、事務局長の島本和尚さん(正坂)は「奉仕活動の一環として、今後も続けていきたい。」と話されました。



▲大崎小学校の児童に雑巾を手渡す老人クラブ女性部のみなさん



▲ほだ木にシイタケ菌のついたコマを打ち込む菱田小学生

『菱田小学生がシイタケのコマ打ちを体験』

菱田小学校の4年生(24人)と5年生(22人)が1月23日(火)、シイタケのコマ打ちを体験しました。

これは、県が行っている森林の体験活動支援事業の一環で行われており、指導にあたっては曾於地区森林組合のみなさん。最初に森林の役割や機能、コマ打ちの手順の説明を受けたあと、子ども達は手ほどきを受けながら、用意した約100本のくめぎの木に電動ドリルで穴をあけ、その穴にシイタケ菌のついたコマを詰め込んでいきました。

シイタケは早ければ今年の秋にも収穫ができるそうで、子ども達は収穫を楽しみにしている様子でした。

『全九州中学生選抜男女ソフトボール大会出場決定』 大崎・志布志・宇都中学校合同ソフトボール部

第52回県中学校女子新人ソフトボール大会(10月28日・日置市)で準優勝した『大崎・志布志・宇都中学校合同ソフトボール部』が、3月17日から大分市で開催される九州大会に鹿児島県代表として出場することが決まりました。昨年の春(宮崎県)・夏(長崎県)の九州大会に続き、三期連続での出場となります。

顧問の坂口俊太郎先生は「このような結果は『九州制覇』を目指す選手たちの練習の成果であることはもちろん、ひとえに日ごろのみなさま方のご愛情・ご支援のたまものです。」と話され、主将の豊住江梨さんは「九州大会では、選手一同持てる力を十分に発揮し、精一杯がんばりますので応援をお願いします。」と話してくれました。



▲九州制覇を目指してがんばってま〜す!